

製品名: ピルビン酸脱水素酵素 E1 アルファウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe03791

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.37mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

遺伝子名	PDHA1 mitochondrial; ODP_A_HUMAN; PDH; PDHA; PDHA1; PDHCE1A; PDHE1 A type I; PDHE1-A type I; PHE1A; Pyruvate Dehydrogenase (lipoamide) alpha 1; Pyruvate dehydrogenase complex; E1 alpha polypeptide 1; Pyruvate Dehydrogenase E1 alpha; Pyruvate dehydrogenase E1 component subunit alpha; Pyruvate dehydrogenase E1 component subunit alpha; somatic form; mitochondrial; somatic form.
別名	
遺伝子 ID	5160
SwissProt ID	P08559

免疫原

ヒトピルビン酸脱水素酵素 E1- α サブユニットの合成ペプチド

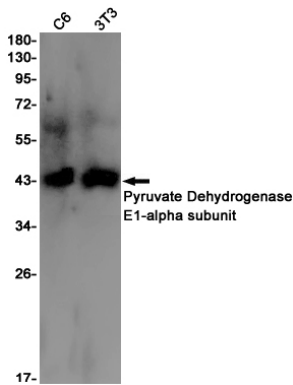
背景

PDH 複合体は、3つの酵素成分（ピルビン酸脱水素酵素（E1）、ジヒドロリポアミドアセチルトランスフェラーゼ（E2）、およびリポアミド脱水素酵素（E3））の多重コピーから構成されています。ピルビン酸から CO₂ を除去する反応を触媒します。ピルビン酸脱水素酵素（E1）の α サブユニットの変異は、乳酸アシドーシス、神経変性、早期死亡を伴う先天性欠損症を引き起こします。

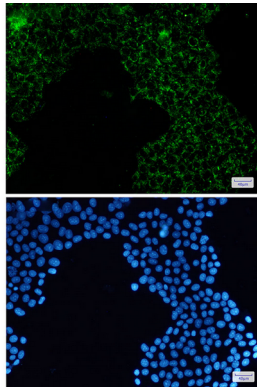
研究分野

シグナル伝達

画像データ



ピルビン酸脱水素酵素 E1 アルファ抗体を使用した C6、3T3 溶解物中のピルビン酸脱水素酵素 E1 アルファ サブユニットのウエスタン ブロット分析。



ピルビン酸脱水素酵素 E1 α サブユニット抗体および DAPI（青）を用いた HeLa 細胞中のピルビン酸脱水素酵素 E1 α サブユニット（緑）の免疫細胞化学分析